下米田地区の魅力を発信する情報紙

よなだより

Vol.2
平成28年3月発行
FREE 無料

題字：土屋直行

撮影：大山治夫

特集
よなだのお医者さん

「よなだより」は、下米田地区まちづくり活動準備会が作成しています。
下米田地区のまちづくりのために、まずは、下米田を知ることからはじめようと考え、
「下米田を楽しむ会」、「情報紙」の発行をしております。
また、下米田のまちづくりを考えてくれる仲間の発掘として「仮面ヨナダー」の登録制度を
しております。ぜひ、仮面ヨナダーになって一緒によなだのまちづくりを考えましょう。

発行：下米田地区まちづくり活動準備会　委員：大山治夫（会長）、酒向稔、渡邉哲郎（編集長）、長谷川武司、渡邉明日香、土屋直行、佐藤直美

まちづくり活動に関わってくれる委員も大募集!

問合せ先　下米田連絡所　☎25-2714　FAX.24-0106　E-mail. yoneda-ren@city.minokamo.lg.jp

よなだのお医者さん

下米田で生活していてお世話になるのがお医者さんですよね。でも普段の診察の中ではなかなか先生の人柄に触れる機会は少ないかもしれません。今回の特集は、よなだの先生にもっともっと親しみを持ってもらおうという企画です。

下米田地区のお医者さん

うえだクリニック 下米田町小山1046番地7	**たけのこ歯科医院** 下米田町今81番地1
野尻内科医院 下米田町今134番地1	**松村歯科** 牧野2567番地2
美濃加茂ちしゅう接骨院 下米田町小山1077番地	**みやもと歯科** 下米田町今323番地2

※五十音順　※今回は保険診療ができる医院に限りました

たけのこ歯科医院

水谷　節先生
mizutani takashi

DATA
住　所：美濃加茂市下米田町今81番地1
電　話：0574-42-6073
休診日：木曜、日曜
web サイト　http://www.takenokodental.com/

患者さんに対してなるべく痛くない治療に心がけています。

Q1 先生は何歳ですか?

1981年生まれの34歳です。

Q2 専門分野を教えてください

一般歯科です。全年代の方が通いやすいような診療所づくりを心がけています。

Q3 なぜ歯医者さんになったのですか?

もともと昆虫や生物が好きだったのですが、中学生になってから歯医者という仕事があると知り、なろうと思いました。

Q4 趣味なんですか?

ギターの演奏です。気の合った仲間とバンドを組んでいます。休日にはギターを弾いてストレス解消をしています。

Q5 よなだの好きなところは?

祖父母が下米田に住んでいたのでよく遊びに来ていました。自然がいいですね。

Q6 個人的にやっている歯の健康法は?

やはり歯磨きですね。夜の歯磨きは10分以上念入りに磨いています。あと、よい歯磨き粉を使っています。低研磨、低発泡、高フッ素濃度のものがおすすめです。

Q7 病院名の由来は?

病院の土地の小字名が「竹之腰（たけのこし）」と言われていたことからつけました。

野尻内科医院

野尻　和秀先生
noziri kazuhide

DATA
住　所：美濃加茂市下米田町今134番地1
電　話：0574-24-0633
休診日：水曜、日曜、土曜日は半日
内科・循環器科・胃腸科・皮膚科・アレルギー科・リハビリテーション科

診療内容がわかりやすく丁寧に説明することに常に心がけております。

Q1 先生は何歳ですか?

1952年生まれの63歳です。

Q2 専門分野を教えてください

内科、循環器科、胃腸科です。アレルギー科、皮膚科も診ます。

Q3 なぜお医者さんになったのですか?

農学部で生物・動物を研究していたのですが、一生続けられる仕事がしたいと思い、26歳で医学を志しました。

Q4 趣味なんですか?

仏像や絵画の鑑賞（心が癒される）、庭仕事（剪定もする）、ゴルフ（ハンデ:シングル）
休日は、ゴルフの練習場に行くことが多いですが、仏像や絵画を見て回ることも好きです。

Q5 よなだの好きなところは?

素直な方が多いですね。ストレートなものの言い方をされる。さくらの森公園も好きです。看護師さんたちと花見もします。

Q6 個人的にやっている健康法はありますか?

趣味が健康法。ウォーキング、食事に気を使う。毎晩の少々のお酒も飲みますが、量は飲めませんし顔がすぐ真っ赤になりますと笑って応えていただきました。

Q7 かしこい病院の使い方を教えてください?

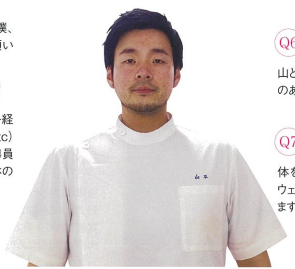
医療費の負担「お金がないので安い薬を提供して欲しい。」などはっきり言った方がよい。

美濃加茂ちしゅう接骨院

山本　英典先生
yamamoto hidenori

DATA
住　所：美濃加茂市下米田町小山 1077 番地
電　話：0574-50-5157
休診日：火曜日、土・日曜は午前のみ
時　間：9:00～12:00, 16:00～20:00. 土日／9:00～12:00

地域の皆様の体の痛みやお怪我、又はスポーツにおける痛みや怪我の回復の手助けをさせていただいております。



Q1 先生は何歳ですか?

1981年生まれの34歳です。

Q2 専門分野を教えてください

柔道整復（接骨）です。骨折、脱臼、打撲、捻挫、ケガ、痛みに対して施術させて頂いております。

Q3 特にどんなことが専門ですか?

勤務医時代は、各種スポーツのトレーナー経験（柔道、サッカー、野球、総合格闘技etc）また、福祉施設において機能訓練指導員としてリハビリに従事しておりました。お体の痛みなど、お気軽にご相談下さい。

Q4 先生の出身地はどこで、子どもの頃のニックネームはありましたか?

下米田です。ヒデと呼ばれていました。

Q5 趣味なんですか?

音楽鑑賞、映画鑑賞、スポーツ観戦ですね。休日には、息子と遊んでいます。

Q6 よなだの好きなところはなんですか?

山と川に囲まれ自然豊かな所、地域の方々のあたたかいところです。

Q7 個人的にやっている健康法はありますか?

体を動かす事が好きなので、ストレッチとウェイトトレーニングを毎日欠かさずやっています。

私たち仮面ヨナダーです。

仮面ヨナダー 現在96名

仮面ヨナダーになってくれた人を紹介します。
フリップに趣味／特技／好きなことを書いてもらいました。

仮面ヨナダーとは

よなだを愛するよなだの味方！
みんなで仮面ヨナダーになってよなだを盛り上げよう！

ヨナダーになると

- よなだを楽しむ情報が届きます。
- よなだを再発見し、素敵なまちにするための活動のお誘いがあります。
- よなだをいっしょに楽しむ仲間が見つかります。

仮面ヨナダーに登録すると「仮面ヨナダーの証」オリジナル缶バッジを差し上げます。

仮面ヨナダー登録用紙

仮面ヨナダーになってくれる方は、下記記載の上、下米田連絡所へFAX、メール、持参して下さい。仮面ヨナダーの証オリジナル缶バッジを差し上げます。

名前		住所			
TEL		メールアドレス	@	年代	代

あなたの好きなこと、できることを教えてください。
また、あなたの周りに素敵な仮面ヨナダーがいたら教えてください。

例 ラーメンが好き、つりが好き、囲碁が好き
ダンスが好き、AKBが好きなどなど

▲こちらからも申し込みできます。

お問合せ 下米田連絡所 TEL 25-2714 FAX 24-0106 メール yoneda-ren@city.minokamo.lg.jp

みやもと歯科

宮本　裕昭先生
miyamoto hiroaki

DATA
住　所：美濃加茂市下米田町今323-2
電　話：0574-24-7070
休診日：木曜、日曜、祝日
web サイト　http://www.miyamoto-sika.com

今まで「怖い」「痛い」という歯科のイメージを変えていただけるよう、スタッフ全員が常に明るく元気いっぱい皆さんをお迎えしています。

Q1 医院の開業はいつですか?
2001年開業しました。今年5年目です。

Q2 専門分野を教えてください
一般歯科

Q3 なぜお医者さんになったのですか?
小さい頃から手先が器用で物づくりが好きでした。

Q4 趣味なんですか?
小学3年生の子どもと一緒にスキーなどすることですね。運動は得意です。ただ音楽は苦手です(笑)。

Q5 よなだの好きなところは?
人が優しいことです。よく取れたての野菜などを頂きますが、これがまたお店で買ってくる物と比べられないくらいにおいしいです。

Q6 個人的にやっている健康法は?
私自身が健康マニアなので、いろんなものを試しています。

Q7 先生の好きな食べ物、飲み物はなんですか?
お酒は大好きですね。冬場は焼酎、夏場はビールです。妻も少しは飲めるので夫婦そろって晩酌もします。お肉が大好きですが魚は少し苦手です(笑)

下米田の病院今昔物語

みなさんからの病院に関するつぶやきを集めました

開業された頃、野尻医院の先生が、下米田小に見えた当時お母さんたちに人気の先生のお兄さんだと聞き、子どもが風邪をひくのを待って、みんな連れて行きました。

学生の頃、東栃井に山田病院（現在のナーシングピラ）がありました。

子どもの頃から歯医者さんのキ～ンという音がこわくて今でも痛くないと行けません。

山田病院には、結核病棟があって、こどもの頃、親に近くへ行っては、いけないと言われた。

山田病院の院長先生は、ゴルフが大好きで50年以上前、練習場があった。

福祉の役員をしていた頃、入院したのに病院の中で、なぜかお年寄りのお世話をしていた。

山田病院は、木造のドラマに出てくるような建物の記憶があります。

昔、子供の頃にやけどをして近くに見てもらえるところがなく、土岐の方まで、電車で通いました。

為岡には佐々木歯科医院がありました。かなりのご高齢まで地域に貢献されて牛乳ビンの底のようなメガネが印象にあります。

編集長の活動報告と まちづくりへの想い

よなだより編集長
渡辺　哲郎

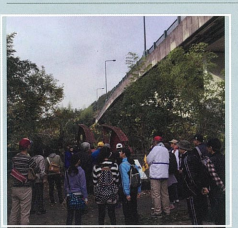
こんにちは。下米田地区まちづくり活動準備会の渡辺哲郎です。まずは、よなだより創刊号の発行に関しまして、多くの皆さんから大変な好評をいただいたこと本当にありがとうございました。今回は、下米田地区まちづくり協議会の立ち上げの準備から、今後の活動のご案内と現在までの活動の報告をしていきたいと思います。

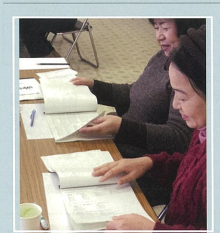
はじめに、開催した活動としましては、10月26日にヨナダー座談会（よなだを語る会）、11月23日に第2回よなだを楽しむ会として、思い出まち歩きを開催し小山地区を散策したこと、1月30日に下米田の方言について皆さんと語る会を開きました。ここでは2つの発見がありました。一つ目はやはり改めてこの地域を見直すということで、一つひとつの新しい発見があり、下米田地区の歴史や地理について掘り下げて学ぶことが出来ました。下米田地区の情報をもっともっと知りたい私たちにとっては大いに意味があり、今後のまちづくりにも夢膨らむところであります。

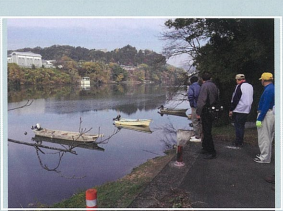
もう一つはヨナダー登録をしていただいている人は皆さんほんとに明るくやさしく前向きな人、思いやりのある温かい人ばかりが集まっています。だから、どのイベントもみんなが終始和やかに楽しく進行していきます。これからもこういったみんなが楽しくなる環境づくりや雰囲気を大切にしていき、下米田地区の人たちのつながりをもっと大きなものにしていきたい、一層のまちづくり活動にまい進していきたいと考えます。

下米田地区のまちづくり活動をPRしていくにあたっては、周知不足、活動不足、PR不足とまだまだ課題も多くあります。一つひとつのイベントを大事にし、いかに有意義なイベントにしていくことができるか、まちづくり活動準備会の技量にもなってきます。

今後はよなだより第2号の発行と、3月25日のまちづくり活動発表会（生涯学習センター）、3月26日の「第3回思い出まちあるき」に向けて活動をしていきます。さらに、各種団体と連携をとり、情報交換をしていき、PR強化に努めていかなければなりません。下米田地区まちづくり協議会の活動が目に見える活動となっていくよう。







仮面ヨナダーの活動 （平成27年10月～平成28年1月）

【2015/10/26】
第1回仮面ヨナダーのつどい

えんたくんと言う直径1mほどの円形のダンボールを数人で膝の上に乗せてまさに円卓にして、よねだの良いところ、悪いところ、自分にできる事等々よなだについて、いろんな話を楽しく語り合いました。隣の人の意見を、どんどんB紙に記入します。

貴重なご意見が書かれた用紙が何枚もできました。

※よなだの良いところ

転入者増（若い世帯・小さい子供）・こどもが素直・自治会加入や地区の行事にも積極的に参加してもらえる・地域のつながりがある・環境が良い（災害が少ない）

※よなだの悪いところ

車に依存した生活、高齢になっても運転せざるをえない・皆がよなだの良いところに気づいてない・皆がよなだの歴史を知らない

※やったらいいこと、やれること

よなだをきれいにしたい・地域の人が子供の先生に・若い人が集まる場所がある

と良い

【2015/11/23】
第2回よなだまちあるき　小山コース

今回は、連絡所スタート深渡川に沿って旧青柳橋跡から小山観音・小山寺と小山地区を歩くコースです。ポイントでポイントで地元ヨナダーの方々から、昔話や思い出話を聞いたりみんなでワイワイ歩きました。普段、車で通過する道も歩いて通ることで新しい発見がたくさんありました。発見したことを、思い出を付箋に書いて地図にたくさん貼りました。

思い出のほんの一例です。

青柳橋の跡地は、懐かしくいろんな思い出が浮かびます。「狭い幅でバスが通ると自転車で通るのが大変揺れて怖かった」「広い橋に慣れて、今では、怖くて通れないかも・・・」「地元を歩いてみて、先輩の方々から自分の知らないことをたくさん知れて大変有意義な時間を過ごせた」「地元に暮し、この歳になっても、新しい発見があった。」

「小山観音のいろんないわれがあり、興味深いものでした。」「こどもの頃初午が楽しみだった。」「どんぐりがたくさんたくさん落ちている道をさくさく歩くと、自然とどんぐりころころを歌ってしまう。」

【2015/1/30】
第3回よなだを楽しむ会「よなだの方言」語ろまいか!!

私たちが普段使っている言葉は、自分では、標準語のつもりでも、実際には、思いっきりよなだ弁・・よなだの方言を研究してみえる渡辺先生のお話もお聞きしながら、方言にまつわる楽しいエピソードがたくさん出ました。先生のお話では、よなだ弁は、軽い尊敬の言葉が多く、人にとても優しい言葉、中でも「行きようりゃあす」は「現在進行形で標準語にはなかなかない言葉

方言エピソード

大垣出身の奥さんに「風呂いってりゃあ」→「どこのお風呂にいくの?」と通じなかった・岐阜で教育実習の時、「机つって!」と生徒に言っても「・・・?」

・お客さんに「あ、ほうですか」と言ったら「それは、あほうじゃない」と言われた。

・遠くからのお客さんに「さあ、まわしをして出かけようか」言うと「なんでまわしをしなくちゃいけないの?!」と返された。

・受験先で、隣の子が風邪で辛そうだったので、「えらそうやあ」と言ったら、「ムッ!」とされた。

50年前に岐阜市に就職して「今日は、ひどろーなー」と言うと、「何と言った?」と伝わらなかった。

・食事の後に「いただきました」と言ったら今のギャグと言われた。（普通は「ごちそうさまでした」なのだが、いただきますの逃形語のギャグ）

「おんし」と言われると叱られてるみたいだった。などなど

発行：下米田地区まちづくり活動推進協議会
協力：次世代会

盆踊り大会への想い

酒向稔

若かりし頃（40数年前）より青年団主催で盆踊り大会を催しておりました。小山で1日・下米田で2日・牧野で1日の合計4日間梅雨の悪天候と戦いながらやっておりました。市内外へ盆踊りに出掛ける事が、夏の夜の楽しみでした。今なお徹夜踊りが催される郡上へも、太田で夜中まで踊ってから出かけていました。青春の懐かしい思い出です。

20年ほど前より青年団OB主催による1日限りの盆踊り大会となりましたが、盆踊り・バザー・ゲーム・牧野太鼓・踊り保存会来場・踊りコンクール・露天などと楽しみ方も多彩になって参りました。来場者も年々増加し、盛大になって来ております。これは、小学校PTA・スポ少・消防団・牧野地区イベント実行委員会・牧野太鼓・自治会長会・交通安全協会他有志の方々の無償のご協力のお陰によるものと感謝しております。子供達、来場者の笑顔を見ると苦労も吹き飛ぶ嬉びであり、楽しみであります。

一つ心配事があります。我々にも高齢化の波が押し寄せ、若い若いと思いつつ不安を感じております。有志の皆さん・ヨナダーの皆さん!!皆さん方の参画・支援を待っております。是非輪に入ってみませんか!!また、年々踊りの輪が、寂しくなっております。踊りの仲間の輪に入って大いに楽しみましょう!!

健康コラム

長生館　渡辺公文

こんにちは。毎日楽しんでますか？

「今日はこれをやらないといけない」「あれをやっておかないといけない」など、頑張ることばかりで窮屈な毎日を過ごしていませんか？

日々、一生懸命に仕事に励む人、気の進まないようなことでも誰かのためにと取り組む優しい人。下米田には、そんな風に温かくまじめな人がたくさんいます。でも、その真面目さが心の疲労となることがあるのです。子どもの頃は、心が感じるままに話し、行動する素直さが誰にでも存在します。しかし、年を重ねることに知識や経験が増え、頭で考える習慣が身につくことで、人からの評価などが気になり、素直な自分を表現することに対する不安や恐れが生まれるようになります。これが積み重なって起こるのが病気。

「気を病むこと」なのです。

私たちの身体は痛みや不調という信号を出し、自分自身に心の疲労を気づかせようしてくれています。しかし、真面目な人ほどその信号を無視し「まだ頑張れる」「やらなければならないことがある」と自分を誤魔化し、無理を重ねてしまう癖が身についてしまっているのです。

不思議です。真面目に頑張る人ほど健康から遠ざかるなんて。

時には自分が感じること（うれしい、楽しい、気持ちいい、ワクワクする、ドキドキする）に沿いながら、一瞬一瞬を子どもの頃のように夢中になって過ごしてみませんか。

大丈夫。不安や恐れから解放された身体は不思議と軽くなり喜んでいますよ。

そして、真面目に頑張る自分自身をいたわり、ねぎらいましょう。

「いつも、ありがとう。」って。

『よなだより』に企業／お店の広告を載せませんか

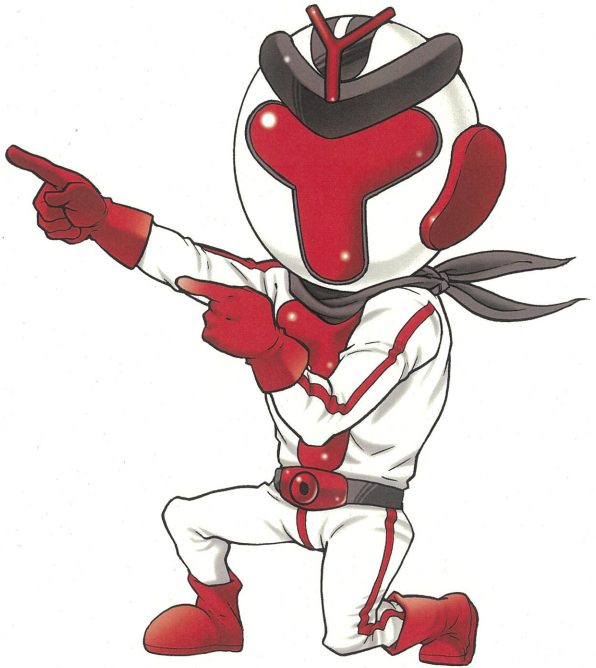
募集2

限定 10枠
1枠　8千円

『よなだより』は、3千部発行し、下米田地区全世帯に配布しています。

申し込みは、下米田連絡所
TEL：0574-25-2714
Email：yoneda-ren@city.minokamo.lg.jp

『よなだより』編集チームメンバー募集！！

募集1

『よなだより』を一緒に作りませんか？
よなだのいいところを発掘、取材、記事そして編集をします。